

脱炭素市場の革命!カーボンクレジット評価の精度向上に挑む AI×カーボンクレジット『LMMハッカソン』を開催

~あなたのAIスキルが、持続可能な未来を切り開く~

大阪ガス株式会社(代表取締役社長:藤原 正隆、以下「大阪ガス」)は、AI技術を活用したカーボンクレジットの品質評価システムをテーマにしたハッカソンを開催します。

2050年のカーボンニュートラル実現に向け、CO₂排出量を取引する新しい市場「カーボンクレジット市場」は世界的に急成長しています。これと同時に、透明性と公平性を確保する革新的な品質評価システムの開発も求められています。

本ハッカソンでは、LLM(大規模言語モデル)を活用したプロンプト設計・最適化を通じて課題解決に取り組み、カーボンクレジットの品質評価の精度向上や仕組み化といった新たな可能性を探ります。参加者はカーボンクレジットの最先端の動向を学びつつ、ハンズオン形式で実務に即した課題に取り組みながら、AIとプロンプトチューニング技術を競い合うことで、より実践的なスキル磨くことができます。

本ハッカソンは2段階で構成され、オンライン(Day1)での課題解決に挑戦し、選抜された参加者がオフライン開催(Day2)にて、さらなる取り組みに挑むという形式で実施いたします。



『LMMハッカソン』公式ページ: https://www.daigasgroup.com/rd/hackathon/

大阪ガスとカーボンクレジット市場

大阪ガスは、カーボンクレジットの公正で信頼性の高い取引を支える基盤として、カーボンクレジットの品質を評価するシステムを構築し、現在、適用可能なカーボンクレジットの分野の拡大を進めています。

現在、カーボンクレジット市場では、プロジェクトの初期評価に1か月程度を要する場合も少なくありません。しかし、AIを駆使することで、従来は第三者機関に委託していた初期評価の期間を、数十秒程度に大幅に短縮することが可能となります。さらに、膨大なカーボンクレジット創出プロジェクトを網羅的に分析し、個別の評価にとどまらず、プロジェクト間の品質の相対評価を実現する可能性を持っています。

大阪ガスでは、パートナーとの連携も通じ、カーボンクレジット品質評価システムを高精度・広範囲に進化させ、 国内外のカーボンクレジット市場でリーダーシップを発揮することを目指しています。

『LMMハッカソン』開催概要

【日時·開催場所】

Day1 ※どちらか1日に参加

2025年3月25日(火) 19:00~21:00

2025年4月5日(土) 10:00~12:00

会場:オンライン

Day2

2025年4月12日(土) 13:00~18:00(懇親会 17:00~18:00)

会場:渋谷ソラスタコンファレンス ROOM 4F(東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号)

【募集人数】 Day1:各回30名程度 / Day2:15名程度(Day1からの選考)

【参加費】無料

【プログラム】

本ハッカソンでは、テキストデータの解析とプロンプトの最適化、AIの誤推論を防ぐためのアプローチを考案・評価するスキルを活かしながら、より高精度なカーボンクレジット評価手法の開発に挑戦していただきます。

Day1(オンライン):事業責任者によるインプットと実践的なハンズオンを通じて理解を深めていただきます。

- ●オープニング:プログラムの概要説明
- ●インプット:事業内容の詳細と、カーボンクレジット市場とAI技術が持つ可能性について
- ●ハンズオンワークショップ:実務に則した課題解決

Day2(会場):その場で提示される課題に取り組んでいただきます。

- ●個人ワーク
- ●成果発表とフィードバック
- ●懇親会





エントリー方法

本ハッカソンの応募は、プロ人材マッチング支援プラットフォーム「スキイキ」を通じて行われます。

応募締切:2025年3月20日(木)

- ※応募多数の場合、エントリー内容に基づき選考あり
- ※Day1参加者の中から、希望者を対象にDay2の選考を実施
- ※Day2参加者の選考結果は、Day1終了後に通知予定

【応募フォーム:https://suki-iki.mynavi.jp/job/709/3408】

活かせるスキル・経験

【スキル】

- プロンプトチューニングの基礎的な知識
- Jupyter Notebookを用いた簡単なハンズオン実践経験
- 分からない分野についても、調べて学びながら自己解決できる力

【経験・関心】

- カーボンニュートラルやカーボンクレジットに興味、関心がある方
- 牛成AIの知識・活用経験がある方
- データ利活用に関心がある方

事業責任者からのメッセージ

はじめまして、大阪ガスと岡田と申します。新しい事にチャレンジする事は希望と挫折を繰り返しとても大変な事だと思います。脱炭素社会の実現には、カーボンクレジットが欠かせない要素であり、それを信頼できる価値として社会に根付かせることが必要です。生成AIは、この目標に非常に相性が良いと考えており、希望と挫折を繰り返しながら社会貢献を目指す私たちの取り組みにふさわしいテーマだと感じています。 ご賛同頂ける方の参加をお待ちしています。

【岡田 和也】

大阪ガス株式会社 未来価値開発部 カーボンクレジット開発ユニットリーダー

シオノギ製薬株式会社にて新規事業の企画開発を実施。島津製作所 とのジョイントベンチャーである AdvanSentinel を設立。コロナ等 の流行予測サービスの開発と立ち上げを行い、日本オープンイノベー ション大賞選考委員会特別賞や健康・医療戦略担当大臣賞を授賞。 その後、デロイトトーマツコンサルティングにてヘルスケア領域のコン サルティングに従事。

2022 年から大阪ガスに入社し、環境分野の新規事業の企画開発を担当。主にカーボンクレジットを中心に検討をリードしており、2024年6月には農林水産省で行われた民間 JCM (二国間クレジット取引)に関する記者会見ではパネリストとして登壇。

